

学会・研究会等発表（2000～、筆頭者発表）

1. 須山嘉雄、梶川 博、山村邦夫、若林伸一、杉江 亮、奥田泰章、白井拓史：診断が困難であった海綿静脈洞部悪性リンパ腫の一例. 第 79 回広島がん治療研究会、2000 年 10 月 28 日、広島大学医学部広仁会館、広島市.
2. 須山嘉雄、梶川 博、山村邦夫、若林伸一、杉江 亮、奥田泰章：出血源不明のくも膜下出血の臨床的検討 ～最近の中脳周囲非動脈瘤性くも膜下出血 10 例について～. 第 156 回広島外科会、2001 年 2 月 24 日、広島医師会館、広島市.
3. 須山嘉雄、梶川 博、山村邦夫、若林千恵子、若林伸一、杉江 亮、奥田泰章、梶川 恵子：術前診断が困難であった海綿静脈洞部悪性リンパ腫の一例. 第 24 回日本脳神経 C I 学会総会、2001 年 3 月 2-3 日、フェニックスプラザ福井、福井市.
4. 須山嘉雄、梶川 博、山村邦夫、若林伸一、杉江 亮、奥田泰章、若林千恵子：術前診断が困難であった海綿静脈洞悪性リンパ腫の一例. 第 51 回日本脳神経外科学会中国四国地方会、2001 年 3 月 31 日、島根医科大学臨床大講堂、出雲市.
5. 須山嘉雄、長漂史郎、中原一郎、山村邦夫、若林伸一、杉江 亮、奥田泰章、若林千恵子、野村栄一、日地正典、梶川 博：左傍静脈洞交会部髄膜腫と未破裂脳動脈瘤を合併した 1 症例. 第 4 回日本病院脳神経外科学会、2001 年 7 月 21 日、広島県民文化センターふくやま、福山市.
6. 須山嘉雄、若林伸一、長尾光史、大西宏之、梶川 博：MRI における静脈性梗塞の診断. 第 4 回関西脳神経外科研究会、2004 年 8 月 7 日、新大阪イベントホール、大阪市.
7. 須山嘉雄：(講演) 脳梗塞の予防. 平成 16 年大阪医科大学仁泉会広島県支部総会、2004 年 9 月 11 日、広島ワシントンホテルプラザ、広島市.
8. 須山嘉雄、若林伸一、長尾光史、大西宏之、若林千恵子、梶川 博：上衣下腫に伴った脳表へモジゲリン沈着症の 1 例. 第 18 回中国四国脳腫瘍研究会、2004 年 9 月 17 日、岡山ロイヤルホテル、岡山市.
9. 須山嘉雄、若林伸一、長尾光史、大西宏之、梶川 博：内頸動脈前壁動脈瘤の臨床的検討—7 症例の経験から—. 第 63 回日本脳神経外科学会総会、2004 年 10 月 7(6-8) 日、名古屋国際会議場、名古屋市.

10. 須山嘉雄、若林伸一、長尾光史、山下太郎、若林千恵子、梶川 博：MRIにおける静脈性梗塞の診断 -静脈洞血栓症4例の経験から-。第30回日本脳卒中学会、2005年4月21-22日、岩手県民会館、盛岡市。
11. 須山嘉雄、若林伸一、古瀬元雅、高橋賢吉、梶川 博：局所線溶療法が著効した急性期脳主幹動脈閉塞症の2例。第19回中国地方脳神経外科手術研究会、2005年8月20日、広島エアポートホテル&フォレストヒルズガーデン、本郷町、三原市。
12. 須山嘉雄、若林伸一、古瀬元雅、高橋賢吉、若林千恵子、梶川 博：術前評価にBlack blood MRIが有用であった頸動脈狭窄3症例の検討。第7回中国四国脳卒中研究会、2005年9月10日、愛媛県民文化会館、松山市。
13. 須山嘉雄、若林伸一、古瀬元雅、高橋賢吉、梶川 博：超高齢者破裂脳動脈瘤の治療方針。第64回日本脳神経外科学会総会、2005年10月5-7日、パシフィコ横浜、横浜市。
14. 須山嘉雄、若林伸一、古瀬元雅、高橋賢吉、梶川 博：局所線溶療法が著効した急性期脳主幹動脈閉塞症 -最近の2症例-。第11回日本脳神経外科救急学会、2006年1月20-21日、大阪国際交流センター、大阪市。
15. 須山嘉雄、若林伸一、若林千恵子、山形桂司、高橋賢吉、梶川 博：上衣腫に伴った脳表ヘモジデリン沈着症の1例。第11回日本脳腫瘍の外科学会、2006,12,8-9,大阪国際会議場（グランキューブ大阪）、大阪市。
16. 須山嘉雄、若林伸一、古瀬元雅、高橋賢吉、梶川 博：くも膜下出血で発症した解離性中大脳動脈の2例。第61回日本脳神経外科学会中国四国支部学術集会、2006年4月1-2日、高知県立牧野植物園本館2階映像ホール、高知市。
17. 須山嘉雄、若林伸一、高橋賢吉、梶川 博、中原一郎：当院における未破裂脳動脈瘤の治療方針と成績について -クリッピング術とコイル塞栓術の比較検討-。日本脳神経外科コンgres総会、2007年5月17日、仙台サンプラザ、仙台市。
18. 須山嘉雄、若林伸一、高橋賢吉、梶川 博：脳動脈瘤開頭手術の治療成績と手術が困難であった症例の検討、第66回日本脳神経外科学会総会、2007年10月3-5日、グランドプリンスホテル新高輪、東京都。

19. 須山嘉雄、若林伸一、山崎弘幸、高橋賢吉、梶川 博：脳動脈瘤クリッピング術後の再発例、新生例—最近の1症例—。第64回日本脳神経外科学会中国四国支部学術集会、2007年12月1日、愛媛県県民文化会館、松山市。
20. 須山嘉雄、若林伸一、山崎弘幸、高橋賢吉、梶川 博、中原一郎：当院における未破裂脳動脈瘤治療の選択と合併症について。第33回日本脳卒中学会総会、2008年3月20-22日、国立京都国際会館、京都市。
21. 須山嘉雄、若林伸一、山崎弘幸、根石拓行、梶川 博：脳動脈瘤における新生、再発症例の検討。第8回関西脳神経外科研修会、2008年7月12日、新大阪イベントホール、大阪市。
22. 須山嘉雄、若林伸一、山崎弘幸、根石拓行、梶川 博：脳動脈瘤における新生、再発症例の検討—最近の症例より—。第10回中国四国脳卒中研究会、2008年9月13日、岡山国際交流センター、岡山市。
23. 須山嘉雄、中原一郎、若林伸一、山崎弘幸、梶川 博：ステントを併用しコイル塞栓術を施行した解離性椎骨動脈瘤の1例。第66回日本脳神経外科学会中国四国支部学術集会、2008年12月6日、海峡メッセ下関、下関市。
24. 須山嘉雄、若林伸一、野村栄一、山崎弘幸、仲 博満、今村栄次、大貫英一、池上聡美、根石拓行、梶川 博：脳梗塞超急性期症例のt-PA治療におけるMRIの検討。第32回日本脳神経CI学会総会、2009年3月6-7日、国立京都国際会館、京都市。
25. 須山嘉雄、中原一郎、若林伸一、山崎弘幸、根石拓行、梶川 博：ステントを併用しコイル塞栓術を施行した解離性椎骨動脈瘤の一例。第32回日本脳神経CI学会総会、2009年3月6-7日、国立京都国際会館、京都市。
26. 須山嘉雄、若林伸一、山崎弘幸、根石拓行、梶川 博：超高齢者破裂脳動脈瘤症例の検討。第34回脳卒中学会総会、2009年3月20-22日、島根県民会館、松江市。
27. 須山嘉雄、若林伸一、山崎弘幸、根石拓行、梶川 博：超高齢者破裂脳動脈瘤症例の検討。第34回 脳卒中学会総会、2009年3月20日、島根県民会館、島根県。
28. 須山嘉雄、中原一郎、山崎弘幸、根石拓行、池上聡美、若林伸一、梶川 博：頸部内頸動脈解離に対しステント治療を行った1症例。第11回中国四国脳卒中研究会、2009.9.11、高知市文化プラザ かるぽーと、高知市。

29. 須山嘉雄：脳卒中における外科的治療 ～当院での現状～. 第5回翠清会梶川病院 STROKE セミナー（武田薬品工業株式会社主催）、2009年11月11日、オリエンタルホテル広島、広島市.
30. 須山嘉雄、中原一郎、若林伸一、山崎弘幸、根石拓行、梶川 博：ステントを併用しコイル塞栓術を施行した解離性椎骨動脈瘤の一例. 第25回 日本脳神経血管内治療学会、2009年11月19日、オーバードホール、富山市.
31. 須山嘉雄、中原一郎、若林伸一、山崎弘幸、根石拓行、梶川 博：頸部内頸動脈解離に対してステント治療を行った一症例. 第25回 日本脳神経血管内治療学会、2009年11月19日、オーバードホール、富山市.
32. 須山嘉雄、若林伸一、山崎弘幸、根石拓行、梶川 博：未破裂脳動脈瘤を合併した Carotid rete mirabile の一例. 第12回 中国四国脳卒中研究会、2010年9月11日、岡山コンベンションセンター.
33. 須山嘉雄、若林伸一、山崎弘幸、根石拓行、梶川 博：開頭クリッピング術を第一選択とした急性期破裂脳動脈瘤の治療成績. 第69回 日本脳神経外科学会総会、2010年10月27日～29日、福岡国際会議場、福岡市.
34. 須山嘉雄、若林伸一、山崎弘幸、根石拓行、梶川 博：正常圧水頭症における合併症－術後シャント閉塞について－. 第63回 広島医学会総会、2010年11月14日、広島医師会館、広島市.
35. 須山嘉雄、中原一郎、山崎弘幸、若林伸一、根石拓行、梶川 博：解離性椎骨動脈瘤症例に対し血管内治療を行った10症例の検討. 第26回 日本脳神経血管内治療学会総会、2010年11月18日、西日本総合展示場、北九州国際会議場・リーガロイヤルホテル小倉、北九州市.
36. 須山嘉雄、中原一郎、山崎弘幸、若林伸一、根石拓行、梶川 博、広常信幸、田辺智之：コイル塞栓術後に破裂を来した未破裂脳動脈瘤の1例. 第26回 日本脳神経血管内治療学会総会、2010年11月18日、西日本総合展示場、北九州国際会議場・リーガロイヤルホテル小倉、北九州市.
37. 須山嘉雄、若林伸一、山崎弘幸、根石拓行、広常信幸、梶川 博：後下小脳動脈に発生した解離性動脈瘤の1例. 第71回日本脳神経外科学会支部会（中国四国地方会）、2011年4月2日、ビッグハート出雲（白のホール）、出雲市.

38. 須山嘉雄、若林伸一、野村栄一、山崎弘幸、大下智彦、東森俊樹、今村栄次、北村樹里、河野通裕、梶川 博：当院における急性期脳主幹動脈閉塞症に対する局所線溶療法について—t-PA 認可前後の比較と検討。第 11 回 関西脳神経外科研究会、2011 年 6 月 25 日、新大阪イベントホール「レ ルミエール」、大阪市。
39. 須山嘉雄、若林伸一、梶川 博、東森俊樹：開頭クリッピング術を第一選択とした急性期破裂脳動脈瘤の術後合併症について。第 36 回 脳卒中学会総会、2011 年 7 月 30～8 月 1 日、国立京都国際会館、京都市。
40. 須山嘉雄、中原一郎、若林伸一、東森俊樹、梶川 博：はじめて術者として経験した、コイル迷入をきたした未破裂脳動脈瘤の一例。第 20 回 中国四国脳神経血管内手術研究会、2011 年 9 月 3 日、松江テルサ、松江市。
41. 須山嘉雄、若林伸一、東森俊樹、梶川 博：急性期脳底動脈閉塞に対する局所線溶療法および経皮的血管形成術についての検討。第 70 回 日本脳神経外科学会学術総会、2011 年 10 月 12 日～14 日、パシフィコ横浜、横浜市。
42. 須山嘉雄、若林伸一、野村栄一、東森俊樹、梶川 博、中原一郎：頸部内頸動脈解離 2 症例の経験。第 72 回 日本脳神経外科学会中国四国支部学術会議、2011 年 12 月 3 日、総合安心センター、高知市。
43. 須山嘉雄、中原一郎、若林伸一、梶川 博：未破裂脳動脈瘤コイル塞栓術においてコイル回収をおこなった 2 症例の経験。第十回広島血管内治療研究会、2011 年 12 月 17 日、シェラトンホテル広島、広島市。
44. 須山嘉雄、若林伸一、野村栄一、今村栄次、梶川 博：急性内頸動脈閉塞に対する Merci retrieval system の当院での使用経験 5 症例について。第 73 回 日本脳神経外科学会中国四国地方会、2012 年 4 月 7 日、愛媛県民文化会館（ひめぎんホール）、松山市。
45. 須山嘉雄、若林伸一（RESCUE-JAPAN 参加施設：翠清会梶川病院）；吉村伸一、坂井信幸、RESCUE-JAPAN Study Group：Recovery by Endovascular Salvage for Cerebral Ultra-acute Embolism / RESCUE-JAPAN Registry。第 37 回日本脳卒中学会総会、2012 年 4 月 26 日～28 日、福岡国際会議場、福岡市。
46. 須山嘉雄、若林伸一、中原一郎、今村栄次、梶川 博：術者として経験した脳主幹動脈閉塞に対する機械的血栓再開通手段について。第 12 回 関西脳神経外科研究会、2012 年 7 月 21 日、新大阪イベントホール、大阪市。

47. 須山嘉雄、中原一郎、若林伸一、梶川 博：再発を繰り返す脳底動脈-前下小脳動脈分岐部動脈瘤に対し、ステント支援塞栓術を行った1例. 第21回 中四国脳神経血管内治療研究会、2012年9月1日、アルファあなぶきホール、高松市.
48. 須山嘉雄、若林伸一、中原一郎、梶川 博：脳主幹動脈閉塞に対する血管内治療-当院の過去と現状について-. 第28回 日本脳神経血管内治療学会学術総会、2012年11月15日、仙台国際センター、仙台市.
49. 須山嘉雄、今村栄次、若林伸一、梶川 博：Penumbra システムとステントを使用し、良好な転帰が得られた左中大脳動脈近位部閉塞の1例. 第74回 日本脳神経外科学会中国四国支部学術集会、2012年12月1日、岡山コンベンションセンター、岡山市.
50. 須山嘉雄、今村栄次、若林伸一、梶川 博：急性期アテローム血栓性左中大脳動脈閉塞症に対し Penumbra システムを用いた2例. 第12回広島脳血管内治療研究会、2013年1月19日、ANA クラウンプラザホテル、広島市.
51. 須山嘉雄、中原一郎、今村栄次、野村栄一、若林伸一、梶川 博：内頸動脈閉塞に対する MERCI リトリーバーの使用経験. 第38回日本脳卒中学会総会、2013年3月21日-22日、グランドプリンスホテル新高輪、東京都.
52. 須山嘉雄、今村栄次、石井洋介、若林伸一、中原一郎、梶川 博：急性期脳主幹動脈閉塞に対する Merci リトリーバー認可後の治療成績. 第15回中国四国脳卒中研究会、2013年9月7日、岡山コンベンションセンター、岡山市.
53. 須山嘉雄、今村栄次、若林伸一、石井洋介、中原一郎、梶川 博：急性期脳主幹動脈閉塞に対する当院における Merci リトリーバーの治療成績. 第29回日本脳神経血管内治療学会学術総会、2013年11月20日-23日、朱鷺メッセ、新潟市.
54. 須山嘉雄、若林伸一、石井洋介、向井智哉、今村栄次、梶川 博：くも膜下出血を伴わない急性硬膜下血腫で発症した内頸動脈-後交通動脈の分岐部破裂動脈瘤の1例. 第76回(一社)日本脳神経外科学会中国四国支部学術集会、2013年12月7日、徳島大学付属病院 大塚会館、徳島市.
55. 須山嘉雄、若林伸一、石井洋介、今村栄次、梶川 博：急性期血行再建術に対する頭蓋内ステント留置術併用の有用性-6症例の検討. 第19回日本脳神経外科救急学会総会 学術集会、2014年1月11日、富山国際会議場、富山市.

56. 須山嘉雄、若林伸一、石井洋介、今村栄次、梶川 博、中原一郎：脳主幹動脈血行再建に対する頭蓋内ステント留置術の有用性－12 症例の検討－. 第 39 回日本脳卒中学会総会、日本脳卒中学会、2014 年 3 月 29 日、大阪国際会議場、大阪市.
57. 須山嘉雄、中原一郎、若林伸一、石井洋介、今村栄次、相原寛、梶川 博：Stent-jack technique を用いてコイル塞栓術を行った 3 症例の報告. 第 23 回 日本脳神経血管内治療学会中国四国地方会、2014 年 9 月 6 日、広仁会館、広島市.
58. 須山嘉雄、若林伸一、石井洋介、今村栄次、相原寛、梶川 博：急性期脳主幹動脈閉塞に対し頭蓋内ステント留置術を行った 7 症例の経験. 第 30 回 NPO 法人 日本脳神経血管内治療学会総会、2014 年 12 月 6 日、パシフィコ横浜、横浜市.
59. 須山嘉雄、若林伸一、今村栄次、石井洋介、相原寛、梶川 博：急性硬膜下血腫で発症した硬膜動静脈瘻の一例. 第 16 回広島血管内治療研究会、2014 年 12 月 13 日、TKP ガーデンシティ広島、広島市.
60. 須山嘉雄、若林伸一、相原寛、石井洋介、梶川 博：急性期脳主幹動脈閉塞に対する血管内治療について-当院の現状-. 第 10 回翠清会梶川病院ストロークセミナー、2015 年 2 月 18 日、オリエンタルホテル広島、広島市.
61. 須山嘉雄、若林伸一、相原寛、石井洋介、梶川 博：急性期脳主幹動脈閉塞に対する血管内治療について-当院の現状-. 第 10 回翠清会梶川病院ストロークセミナー、2015 年 2 月 18 日、オリエンタルホテル広島、広島市.
62. 須山嘉雄（座長）：1. 一般演題(口演)38:看護系 2-B-3 医療安全 2(事故防止 2)、2. 一般演題(口演)54:放射線系 2-D-3 MRI2 第 18 回日本臨床脳神経外科学会、2015 年 7 月 18 日-7 月 19 日、ホテルオークラ神戸、神戸市.
63. 須山嘉雄、若林伸一、石井洋介、相原 寛、今村栄次、梶川 博：症候性頸動脈狭窄症・閉塞症に対する急性期頸動脈ステント留置術の検討. 第 74 回日本脳神経外科学会総会、2015 年 10 月 14-16 日、ロイトン札幌、札幌市.
64. 須山嘉雄、若林伸一、石井洋介、今村栄次、相原 寛、梶川 博：急性期脳主幹動脈閉塞に対して行った頭蓋内ステント留置術の有用性 ～9 例の経験から～. 第 31 回日本脳神経血管内治療学会学術総会、会期 2015 年 11 月 19-21 日、ホテルグランビア岡山、岡山コンベンションセンター、岡山シティミュージアム、岡山市

65. 須山嘉雄、若林伸一、石井洋介、相原 寛、今村栄次、梶川 博：進行性症状増悪を呈した冠動脈狭窄症に対するステント留置術の検討. *Acute carotid artery stenting in patients with Progressive symptoms of carotid artery stenosis*. 第41回日本脳卒中学会総会、2016年4月14日-16日、さっぽろ芸術文化の館、札幌市.
66. 須山嘉雄、若林伸一、石井洋介、今村栄次、相原寛、蛭子裕輔、梶川 博：症候性頸動脈狭窄症に対して発症後48時間以内に頸動脈ステント留置術を行った13例の検討. 第18回中国四国脳卒中研究会、2016年9月3日、広島大学霞キャンパス 広仁会館、広島市.
67. 須山嘉雄、若林伸一、石井洋介、相原 寛、蛭子裕輔、今村栄次、梶川 博：症候性頸動脈狭窄症に対して発症後48時間以内に頸動脈ステント留置術を行った13例の検討. 第75回日本脳神経外科学会学術総会、2016年9月30日-10月1日、福岡国際会議場、福岡市.
68. 須山嘉雄、若林伸一、石井洋介、相原寛、今村栄次、蛭子祐輔、梶川博：急性期脳梗塞に対する緊急頸動脈ステント留置術を行った19例の検討、第32回日本脳神経血管内治療学会学術総会、2016年11月24日-11月26日、神戸国際展示場、神戸市.

